

清流の国ぎふ芸術祭

第4回ぎふ美術展

GIFU ART EXHIBITION

会期=2022年8月13日(土)~28日(日)

時間=10:00~18:00 休館日=8月15日(月)・22日(月)

※8月13日(土)は14:00開場、8月19日(金)は20:00まで、最終日は14:30まで

岐阜県美術館
岐阜市宇佐4-1-22

入場無料
FREE ADMISSION

▼公式ホームページ
www.gifu-art.jp

作品募集

[部門]日本画/洋画/彫刻/工芸/書/写真/自由表現

応募締切 飛騨搬入:2022年7月20日(水) 飛騨・世界生活文化センター
& 搬入日 東濃搬入:2022年7月21日(木) セラミックパークMINO・恵那文化センター
岐阜搬入:2022年7月23日(土)~24日(日) 岐阜県美術館

主催 岐阜県・岐阜県美術館、(公財)岐阜県教育文化財団
お問い合わせ (公財)岐阜県教育文化財団 TEL.058-233-8161
〒502-0841 岐阜市学園町3-42 ぎふ清流文化プラザ1階

うまれる。あふれだす。

第4回ぎふ美術展

GIFU ART EXHIBITION

作品募集

審査員

日本画	齋正機	日本画家・両口屋是清美術顧問	千住博	日本画家・京都芸術大学教授
洋画	奥谷博	洋画家・日本芸術院会員	樫木野衣	美術批評家・多摩美術大学教授
彫刻	建畠哲	多摩美術大学学長・埼玉県立近代美術館館長	吉野毅	彫刻家・日本芸術院会員
工芸	田嶋悦子	陶芸家・大阪芸術大学教授	宮田亮平	金工作家・文化庁 前長官
書	高木聖雨	書家・日本芸術院会員・大東文化大学名誉教授	鍋島稲子	台東区立書道博物館主任研究員・東京国立博物館客員研究員
写真	土田ヒロミ	写真家・金津創作の森美術館館長	光田由里	美術評論家・多摩美術大学教授
自由表現	立島恵	佐藤美術館学芸部長	山本豊津	東京画廊代表

応募規定

応募資格	制限はありません	応募点数	1部門につき1人1点
応募料	1点につき2,000円(ただし、大学生及びこれに準ずる方は1,000円、高校生以下及び障がい者手帳をお持ちの方は無料) ※高校生以下とは、令和4年4月1日現在において、高等学校・特別支援学校高等部に在籍又は18歳未満の方を指します。		

審査会

2022年7月28日(木) 岐阜県美術館

表彰式・開場式

2022年8月13日(土) 13:00～ 岐阜県美術館

賞

- ぎふ美術展賞 各部門1点、記念品※1
- 優秀賞 各部門2点、記念品※2
- 奨励賞 各部門若干数

※1 加藤孝造氏(重要無形文化財保持者[人間国宝])陶芸作品
※2 安藤日出武氏(岐阜県重要無形文化財保持者)陶芸作品

作品規格

日本画	1辺50cm以上、縦250cm・横200cm以内とする。壁面展示が可能なものに限る。 額装する場合、額縁の幅は5cm以内とし、作品重量に耐えうる展示用金具をつけること。なお、ガラス、アクリル共に不可とする。
洋画	1辺50cm以上、縦250cm・横200cm以内とする。壁面展示が可能なものに限る。 額装する場合、額縁の幅は5cm以内とし、作品重量に耐えうる展示用金具をつけること。なお、ガラス不可、アクリル可とする。
彫刻	高さ250cm、横・奥行200cm以内(台座含む)、重量1t以内とする。 一点に荷重が集中する場合は、台座をつけること。
工芸	陶器・磁器・漆・金属・染織・木工・竹工・七宝・革・ガラス・紙・人形・その他とする。 平面作品については、縦250cm・横200cm以内、立体作品については、高さ250cm、横・奥行200cm以内、重量200kg以内とする。 組作品の場合、個数は問わないが、上記範囲内に収まるように配置すること。また、必要に応じて展示用具を添付すること。
書	縦250cm・横200cm以内とする。壁面展示が可能なものに限る。 額装の場合は、ガラス、アクリル共に不可。ただし、篆刻及び半切(1.5尺×5.5尺)以下の作品はアクリル可。また、作品重量に耐えうる展示用金具をつけること。 文字性の有無は問わない。なお、文字性のある作品については必ず釈文をつけること。
写真	プリント作品については、縦250cm・横200cm以内のパネル張り又は額装とすること。 組写真の場合、枚数は問わないが、上記範囲内に収まるように配置すること。 額装の場合は、作品重量に耐えうる展示用金具をつけること。なお、ガラス、アクリル共に不可とする。 デジタルデータ作品については、10MB以下とする。公式ホームページの応募フォームからの応募とし、JPEG形式によるものとする。 組写真の場合、枚数については自由だが、合計50MB以下とする。
自由表現	上記部門に含まれない又は部門をまたがる芸術表現。 平面・立体問わず、高さ250cm、横・奥行200cm以内、重量1t以内とする。 映像作品については5分以内とする。DVDあるいはBD(ブルーレイ・ディスク)での応募とし、家庭用DVD、BDプレイヤーかつPCで再生可能な形式とすること。 また、映像前後の2秒間に黒味を入れること。

詳細につきましては、応募要項又はぎふ美術展公式ホームページ(<https://www.gifu-art.jp>)をご覧ください。
ぎふ美術展に関する重要なお知らせ(社会情勢その他の理由のために日時や会場を変更する場合等)は、公式ホームページに掲載します。

公式ホームページでは、「第3回ぎふ美術展」の展示会場をパソコン、スマートフォン、タブレットからVR体験できる「3Dバーチャル美術展」、クロストークや作品講評会の様子をご覧いただける動画を公開しています。是非ご覧ください。



うまれる。あふれだす。